

～支援センターを利用するすべての皆様へ～

暖かい春の風を感じられる季節になりましたね。4月から新生活が始まる方も多いかと思えます。この1年、初めての育児・また、2人目・3人目の育児で戸惑いや不安がありながらも一生懸命お子さんに向きあう素敵なパパやママにたくさん出会いました。

今回はいつも頑張っているパパやママに子どもを育てている時間はとても大変だけれど、とても素敵な時間なんだよということをお伝えしたいと思い、ニュージーランドの子育て支援施設に貼られていた素敵な詩をご紹介します。

「今日」

今日、わたしはお皿を洗わなかった　　ベッドはぐちゃぐちゃ
浸けといたおむつは　だんだんくさくなってきた
きのうこぼした食べかすが　床の上からわたしを見ている
窓ガラスはよごれすぎてアートみたい
雨が降るまでこのままだと思う
人に見られたら　なんていわれるか
ひどいねえとか、だらしなくてとか
今日一日　何をしていたの？とか

わたしは、この子が眠るまで、おっぱいをやっていた
わたしは、この子が泣きやむまで、だっこしていた
わたしは、この子とかくれんぼした
わたしは、この子のためにおもちゃを鳴らした、それはきゅうっと鳴った
わたしは、ぶらんこをゆすり、歌をうたった
わたしは、この子に、していいこととわるいことを、教えた
ほんとにいったい一日　何をしていたのかな

たいしたことはしなかったね、たぶん、それはほんとも
でもこう考えれば、いいんじゃない？

今日一日、わたしは澄んだ目をした、髪ふわふわな、この子のために
すごく大切なことをしていたんだって
そしてもし、そっちのほうじゃなくなるとしたら、
わたしはちゃんとやったわけだ

4月から始まる新しい生活が皆様にとって幸せな時間となりますように！